

# 「新時代の学び」に向けた1人1台タブレット端末貸与について ～ 保護者編 ～



熊本市は、未来への礎づくりとして、教育ICTの整備をいち早く取り組み始めました!!

## 目的

新しい時代に必要となる資質・能力「学びに向かう力」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の習得を目指し、児童生徒が「自ら考え主体的に行動できる力」を身に付けるためのツールとして活用すること。



タブレット端末が1人1台となることで、学校での授業、家庭での学習が大きく変わります。

## 使用に関するお願い

### ○持ち帰りについて

毎日の家庭学習や長期休業中の学習課題への取組として、家庭に持ち帰ることを基本としています。



### ○使用状況について

タブレット端末の使用については、学校において確認しますが、ご家庭でもタブレット端末の使い方などをご確認ください。



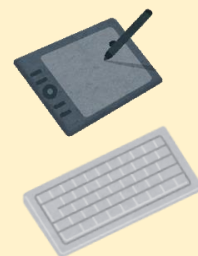
### ○アップデートについて

OSやソフトウェアのアップデートなどのため、家にWi-Fi環境があるときは、回線を使用してもよいです。



### ○返却について

熊本市からの貸与となりますので、卒業時には本体の他、付属品も元の状態にして学校へご返却ください。



### ○充電について

毎日持ち帰りをしますので、ご家庭での充電のご協力をお願いします。(1日1回、フル充電するための費用は、約1円となります。)



### ○同意書について

「熊本市学習用iPadの利用についての同意書」の内容についてお子様と確認しながら作成をお願いします。



## よくある質問について

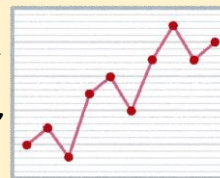
### ○破損・紛失

破損・紛失した場合は、学校に届けてください。学校でも破損などがなく定期的に点検を行います。



### ○使用量について

タブレット端末毎に通信量を把握しています。通信量が多い場合、健康状態を確認するため、学校から連絡することがあります。



### ○Webの閲覧について

NTT docomoによるフィルタリングを行っています。また、閲覧履歴などは消去できませんので、使用状況は把握できます。



### ○端末の仕様について

使用できるアプリは、一括管理しています。個人でインストールすることはできないように設定しています。



## 家庭学習でのタブレット端末の利用について

これまでの家庭学習（宿題含む）も一人一台タブレット端末整備により大きく変わります。

### ○家庭学習（宿題）形態について

タブレット端末に課題が出されたり、成果物をタブレット端末を通じて提出することもあります。

### ○個別の学びについて

熊本市学力調査と連動した「ドリルパーク」により、個別に作成されたプログラムに応じて学習を進めることができます。

### ○教科を活用した新しい学びについて

来年度から教科書が新しくなり、多くのQRコードが配置されています。

ドリルや動画閲覧、英文の読み等を利用して、自分のペースで学習を進めることができます。



令和3年度採択  
外国語  
(光村図書1年生より)

## 家庭のご協力をお願い



熊本市は、学習用の道具の1つとしてタブレット端末を貸与しています。児童生徒が主体的に学習することを目的としているため制限は設けていません。タブレット端末に触れながら情報モラル、スキルを育成していきます。ご家庭のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。